

消防防災分野において有効に活用できると認められる  
**「消防防災製品等」の推奨**

**消防防災製品等推奨品**  
 (一財)日本消防設備安全センター



一般財団法人 日本消防設備安全センターでは、平成27年7月3日付けで、消火用巻出し管継手で優れた耐衝撃性及び施工性を有したブレイド付巻出し管継手を次のとおり推奨しました。


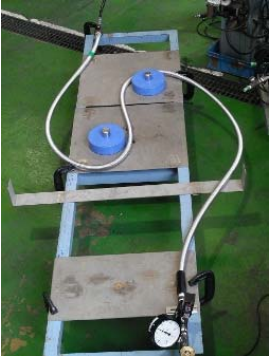


システム・機器名	消火設備(消火設備用巻出し管継手)
システム・機器型式記号	ブレイド付巻出し管継手 ST-119-270、ST-119-280
申請企業名	株式会社テクノフレックス
推奨番号	推防災第30号
推奨年月日	平成27年7月3日
推奨の有効期限	平成32年3月31日

ブレイド付巻出し管継手



- ☆柔軟／施工性に優れる
- ☆伸びない／異常圧力が加わっても伸びない
- ☆高寿命／疲労寿命に優れる

<0 ⇒ 4.9MPa 繰返し加圧試験結果>

ブレイド無製品		推奨品 ブレイド付製品	
			
設置加圧前	100回加圧後	設置加圧前	100回加圧後

本製品ブレード付巻出し管継手[ST-119-270, ST-119-280]は、消火設備配管の巻出し部に使用するステンレス製の消火設備用巻出し管継手で、次に掲げる特長、構造・機能を有するものである。

## 1 特長

- (1) 消火用巻出し管継手の本体板厚を薄くし、外側にブレード（金網）を被覆することで柔軟で繰り返し曲げ性能に優れた施工性を有している。
- (2) 水撃圧が加わっても伸びや変形が生じない優れた耐衝撃性を有している。

## 2 構造・機能

- (1) 平成20年12月26日消防庁告示第31号「金属製管継手及びバルブ類の基準」に適合した消火設備用巻出し管継手である。
- (2) 本体は、ステンレス製のフレキシブルチューブにチューブの伸びを拘束したステンレス製のブレードを組み合わせている。
- (3) 消火設備ヘッド側への接続部は、本体のヘッド金具と八角回り止めを組み合わせた回り止め機構を有している。
- (4) 枝管接続側への接続は、本体の袋ナットとアダプター（ニップル）によるメタルタッチ構造による巻出し施工が行える。
- (5) 「圧力-伸び確認試験」により、最高使用圧力（1.4MPa）の3.5倍（4.9MPa）の水撃試験圧を加えても伸び及び変形することがない。
- (6) 「曲げ耐久性比較試験」により、曲げ耐久性に優れている。
- (7) 「水撃による変形比較試験」により、最高使用圧力（1.4MPa）の3.5倍（4.9MPa）の水撃圧を連続100回加えても水撃による伸びや変形が生じない。

## 付 帯 事 項

消防用設備等の認定証票（一般財団法人日本消防設備安全センター）が附してあること。

本推奨製品に関するお問い合わせ先

- ・ 一般財団法人日本消防設備安全センター  
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-16 日本消防会館7階  
TEL 03-3501-7910/FAX 03-3509-1194
- ・ 株式会社テクノフレックス  
〒111-0051 東京都台東区蔵前1-5-1  
TEL 03-5822-3281/FAX 03-5822-3219  
URL <http://www.technoflex.co.jp>